

城山東小学校地域協議会

「にじいろの会」による朝の読み聞かせ

- 「にじいろの会」の皆さんによる全学級への朝の読み聞かせが実施されました。毎回、各学年の発達段階に合わせて、バラエティに富んだ本が紹介されており、この日も、各学級で「本の世界」に入り込んでいる子どもたちの表情が印象的でした。
- 定期的な朝の読み聞かせ以外にも、年2回程、昼休みに校内の3か所において「おはなし会」が開催されています。普段の読み聞かせとちがって、大型本などの紹介があったり、学級や学年の枠をこえた友達といっしょに参加できたりするので、子どもたちからは大変好評です。
- 現在、「にじいろの会」は保護者だけでなく地域の方も含め9人で構成されています。皆さん、自分の子や孫の反応も気になりますが、同じ本を読んでも学年によって反応の仕方が異なるので、そこもおもしろさの一つということです。また、高学年になると、あまり顔には出さなくても、途中でちょっとした反応を感じられるときがあり、そのときは心の中で「やった」と思うそうです。



はじめに手遊び歌



絵本に登場する「かぼちゃ」



今朝のセレクト本



「本の世界」に引き込む語り口



実施後のふりかえり

【学校の声】

子どもたちは毎回楽しみにしています。「にじいろの会」による読み聞かせがあった日は、休み時間になると多くの子どもたちが図書室に来て、今朝読んでもらった本や関連する本を借りにくるほどです。

教員とはちがった距離感で、読み聞かせを通して、子どもたちに接してくださる読み聞かせボランティアの方々には、本当に感謝しています。

【地域協議会の声】

毎回、どんな本を選んだらよいか迷うこともありますが、子どもたちが真剣に聞いてくれたり、笑ってくれたりすると、とてもうれしくなります。

多くの家庭で、本を介した親子のコミュニケーションがより良いものになるよう、今後は、保護者や地域の方向けに「絵本」に関する勉強会を開催したいと考えています。

【いいね！】

- 「子どもたちのため」という思いが活動者全員から感じられ、「ナナメの関係」による支援が円滑に実施されている。
- 学校司書と読み聞かせボランティアの信頼関係が構築されており、活動しやすい優しい雰囲気醸成されている。

